東部支部 2025 in AKITA

第89回日本皮膚科学会東部支部学術大会
スポンサードシンポジウム2

アトピー性皮膚炎治療のひろがりを感じよう
‥外用療法とかゆみへの最適アプローチ

2025年9月28日(日) 9:10～11:10

第1会場 秋田キャッスルホテル4F「放光の間2/3」
〒010-0001 秋田県秋田市中通1丁目3番5号

座長
獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科 教授 片桐 一元 先生
獨協医科大学医学部 皮膚科学講座 主任教授 井川 健 先生

講演1
痒みの病態解明
:IL-31の役割と作用機序、そして今後の研究展望
演者 金城学院大学薬学部 病態薬理学 教授 安東 嗣修 先生

講演2
アトピー性皮膚炎標準治療における外用療法の重要性と最新の展開
演者 帝京大学医学部 皮膚科学講座 主任教授 多田 弥生 先生

講演3
小児科医によるアトピー性皮膚炎の早期治療の意義とかゆみに対する最適治療
演者 杏林大学医学部 小児科学教室 主任教授 成田 雅美 先生

講演4
アトピー性皮膚炎の病態と治療
～かゆみに着目した新規治療と今後の展望～
演者 九州大学大学院医学研究院 皮膚科学分野 教授 中原 剛士 先生

共催:第89回日本皮膚科学会東部支部学術大会／ マルホ株式会社